とても暑い日が続いています。塩分が多い梅干しを食べて熱中症にならないようにしようと考える人が多くなっています。

梅で有名な和歌山県田辺市の梅干しを作る工場には、梅干しを買いたいという注文が７月からたくさんきています。

ＪＡ紀南では、梅干しの注文がいつもの年の１.５倍から２倍ぐらいありました。人が足りなくて、別の仕事の人にも工場の仕事を手伝ってもらっています。工場では午後９時まで仕事をして、休みの日も仕事をしています。

ＪＡ紀南の人は「注文が多くてとても忙しいです。皆さん、梅干しを食べて暑い夏を元気に過ごしてください」と話していました。